

2006年6月30日

マスコミ関係者各位

全国初：大学に「スワンベーカーリー」出店のお知らせ

明治学院大学では、障害者と学生が学内で一緒にパンを販売する試みを開始しました。障害者雇用を積極的に進める株式会社スワンベーカーリーの提案に、明治学院大学が応じたものです。

株式会社スワンベーカーリーは焼きたてパンの店として、直営店3店、チェーン店15店を各地に展開しています。同社は「障がいのある人もない人も共に働き、共に生きていく社会の実現」を目指して、故・小倉理事長がヤマト福祉財団・ヤマト運輸株式会社と共に設立し、現在多くの障害者を雇用しています。大学に出店するのは今回が初めてです。

明治学院大学社会学部でも、教育プロジェクト「都市部における地域社会の活性化への取組」を立ち上げ、「障害者雇用」や「共生社会」の実現に取り組んでいます。この教育プロジェクトは2005年度、文部科学省が優れた取組を行う大学に対して支援を行う事業、現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）に採択されました。

初日の6月15日（木）には、スワンベーカーリーの障害を持つ社員と明治学院大学の学生スワンサポーターが協力して販売し、無添加の焼きたてパン500個は40分足らずで完売しました。

次回は**7月6日（木）11時30分～13時30分**、白金キャンパス パレットゾーン1階入り口にて販売予定です。

ぜひ貴媒体で取材・掲載していただければと存じます。よろしくごお願い申し上げます。